＜様式1＞

平成 27年 06月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	宮城“良”質な家
グループの名称	宮城“良”質な家プロジェクト協議会
直近採択グループ番号 ※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは記入	--

（グループ代表者）

代表者名	渋口　通　代表者印
代表者所属先	株式会社渋良建材店
代表者構成員番号	Ⅲ-1
代表者所在地	宮城県柴田郡柴田郡大河原町新南67-2大河原町新南
代表者電話番号	0224-53-1551

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社渋良建材店
事務局構成員番号	Ⅲ-1
事務局担当者名	渋口　通　印
事務局郵便番号	989-1245
事務局所在地	宮城県柴田郡柴田郡大河原町新南67-2大河原町新南
事務局電話番号	0224-53-1551
事務局FAX	0224-51-5841
事務局担当者E-mail	toru.sibu@gmail.com

＜地域型住宅の生産体制＞ ＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	宮城 “良” 質な家
２．グループの名称(必須)	宮城 “良” 質な家プロジェクト協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県
５．結成年(必須)	2015 年
６．グループ代表者名(必須)	渋口 通
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社渋良建材店
８．グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-1
９．グループ代表者所在地(必須)	宮城県柴田郡柴田郡大河原町新南67-2大河原町新南
１０．グループ代表者電話番号(必須)	0224-53-1551
１１．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社渋良建材店
１２．グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-1
１３．グループ事務局担当者名(必須)	渋口 通
１４．グループ事務局郵便番号(必須)	989-1245
１５．グループ事務局所在地(必須)	宮城県柴田郡柴田郡大河原町新南67-2大河原町新南
１６．グループ事務局電話番号(必須)	0224-53-1551
１７．グループ事務局FAX番号(必須)	0224-51-5841
１８．グループ事務局担当者E-mail(必須)	toru.sibu@gmail.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	米松の原木について海外事業者の為必要とされる本社の念書入手が不可能であり、登録を行っていない。この為、?、製材・集成材・合板グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．省エネルギー設備等の流通	0	
Ⅷ．木材を扱わない流通	0	
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項 （必須）	ベイマツ(ドライビーム)	アメリカ	合法木材証明制度	3	国外
	国産杉	茨城県	合法木材証明制度	3	国外
	国産桧	茨城県	合法木材証明制度	3	国外

B．平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅）経験工務店＋未経験工務店の合計	9 戸				地域材加算合計	9 戸
	うち経験工務店による長期優良住宅 合計	8 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅 合計	1 戸			
	うち申請が確実	0 戸	うち申請が確実	0 戸		地域材加算（うち申請が確実）	0 戸
	うち申請が未確定	8 戸	うち申請が未確定	1 戸		地域材加算（うち申請が未確定）	9 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅） 合計	0 戸	地域材加算合計	0 戸			
	うち申請が確実	0 戸	地域材加算（うち申請が確実）	0 戸			
	うち申請が未確定	0 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	0 戸			
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅） 合計	0 戸	地域材加算合計	0 戸			
	うち申請が確実	0 戸	地域材加算（うち申請が確実）	0 戸			
	うち申請が未確定	0 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	0 戸			
C．平成２７年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)	優良建築物						
	うち申請が確実	0 棟	0 ㎡				
	うち申請が未確定	0 棟	0 ㎡				
D．当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	話し合いにより決定。						
E．平成26年度の執行状況（H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須）	長期優良住宅						
	採択戸数 戸	交付申請戸数 戸	完了実績見込み				
			竣工済 戸	竣工予定 戸			
	木造建築物						
	採択棟数 棟	採択床面積 ㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
米松の原木について海外事業者の為必要とされる本社の念書入手が不可能であり、登録を行っていない。この為、?、製材・集成材・合板グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
8	Ⅰ － 10	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ － 14	茨城県森林組合連合会		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-23	0294-70-3620
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 11	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
8	Ⅱ － 12	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
8	Ⅱ － 13	有限会社野上製材所		319-3111	茨城県常陸大宮市山方838	0295-57-2600
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
4	Ⅲ － 1	株式会社渋良建材店		989-1245	宮城県柴田郡柴田郡大河原町新南67-2大河原町新南	0224-53-1551
14	Ⅲ － 16	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
4	Ⅳ － 15	ナイスプレカット株式会社仙台工場		985-0844	宮城県多賀城市宮内1-10-1	022-389-8830
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
4	Ｖ － 17	小松建築設計事務所		989-1201	宮城県柴田郡大河原町大谷字荒屋敷後114-1	0224-52-2350		
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通） ＜様式 2-2・Ⅵ-1＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							○	○
4	Ⅵ － 3	株式会社 高橋工務店		989-1217	宮城県柴田郡大河原町錦町6番地6	0224-52-3110		○
4	Ⅵ － 4	株式会社 センケンホーム		981-1105	宮城県仙台市太白区西中田三丁目16-12	022-241-9662	○	
4	Ⅵ － 5	株式会社 猛工務店		989-1501	宮城県柴田郡川崎町前川字裏丁209番地の5	0224-84-2335		○
4	Ⅵ － 6	有限会社 今野住建		981-1225	宮城県名取市飯野坂5丁目4-20	022-382-1450	○	
4	Ⅵ － 7	有限会社 中森工務店		989-1611	宮城県柴田郡柴田町上名生字前川81-3	0224-54-2132	○	
4	Ⅵ － 8	有限会社 小畑工務店		981-1224	宮城県名取市増田三丁目10-57	022-382-2467	○	
4	Ⅵ － 9	半澤建業		981-1235	宮城県名取市名取が丘4丁目9-1	022-383-9091		○
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績				補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-2（長寿命型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
4	Ⅵ － 3	株式会社 高橋工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	○	○
4	Ⅵ － 4	株式会社 センケンホーム	9 戸	8 戸	6 戸	4 戸	○	○
4	Ⅵ － 5	株式会社 猛工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 6	有限会社 今野住建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	○	○
4	Ⅵ － 7	有限会社 中森工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 8	有限会社 小畑工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 9	半澤建業	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-3（高度省エネ型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
4	Ⅵ － 3	株式会社 高橋工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 4	株式会社 センケンホーム	9 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 5	株式会社 猛工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 6	有限会社 今野住建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 7	有限会社 中森工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 8	有限会社 小畑工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
4	Ⅵ － 9	半澤建業	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ．施工－４(優良建築物用)

<様式 2-2・Ⅵ-4>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年(1月～12月)実績						補助金の活用実績
Ⅵ．施工-4(優良建築物)			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		着工床面積		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○
4	Ⅵ － 3	株式会社 高橋工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 4	株式会社 センケンホーム	9 戸	8 戸	6 戸	4 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 5	株式会社 猛工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 6	有限会社 今野住建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 7	有限会社 中森工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 8	有限会社 小畑工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 9	半澤建業	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通

＜様式 2-2･Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅸ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種						
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）宮城 “良” 質な家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）宮城 “良” 質な家プロジェクト協議会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・冬は厳しい寒さのため、断熱の高性能化と夏場の日射遮蔽を重視し、平成25年省エネ基準以上の性能とする。 ・被災地であることから耐震性能を重視する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・夏場は、自然風を取入れる習慣があることを重視し、風向きを読んだ開口設定でエアコンの使用低減にも繋げる。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・長期的に使用可能な住宅を見据え、間取り変更を容易にするため、内部間仕切り壁内には極力構造柱を入れない梁組をプランする。	◎
④ ①～③の背景	①　寒暖の差が激しい地域であり、断熱性能の違いが冷暖房コストや快適性に結び付く。 ②　東日本大震災による被災エリアであり、冬の積雪も考慮しなければならない地域。 ③　家を引き継いでいく世代の移り変わりに適応する住まいが必要。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	当グループは東日本大震災での被災地域にあり、震災被害を受けた工場の材料、商品等を積極的に使用し、地域に貢献していく。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	構造躯体に留まらず、住設機器や基礎資材において、コスト低減や安定供給を図るため、推奨メーカーを選定して取り扱う。	◎
	②建材・資材調達の共同化や事務の合理化	合法木材メーカーや住設機器メーカーを絞り込み、事務局が中心となって仕入れを行い、コスト削減につなげる。	◎
	③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	合理化を進めるため、事務局と流通業者が中心となり検討、提案を行う。又、生産合理化に向けた検討委員会の設置を行う。	○
	④生産の合理化等に向けた事務局の役割	生産の合理化に向け、情報収集と会員への情報発信を行う。	◎
b.	①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	木造住宅工事仕様書（フラット35技術基準）を参考にグループ内で施工基準を作成し、統一化を図る。	○
	②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	決められたルールに基付き、工事完了時に現場施工検査を行う。また引渡し前にお施主様立会いの完了施工検査で仕様等の確認を行う。	◎
	③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	専門用語ではなく、お施主様に分かりやすい表現を使った見積書を作成し、提示する。	◎
	④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	グループにおいて定期的に勉強会を開催し、構成員メンバーの知識・技術向上にむけて取り組む。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		グループでの物件をモデル物件として構成員に対して勉強の場として活用する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－２＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 宮城 “良” 質な家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2．グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 宮城 “良” 質な家プロジェクト協議会	(結成年) 2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理診断・点検方法の共通化	地域型住宅の設計図書は、住宅履歴情報システムを活用し保管する。点検時期等を事前に知らせる機能等を活用し構成員で共有していく。	◎
	②メンテナンス・リフォーム基準の整備	お施主様が住まいに対するメンテナンス方法がわかる様に、住まい方マニュアル・自主点検マニュアル等作成し施主様に渡す。	○
	③住まいの管理・DIY相談会体験会などの実施	グループとして団体でイベント等に発案・参加し、OB施主だけではなく一般消費者に積極的に住まいの相談会など行い情報発信していく。	◎
	④グループ内における維持管理検討委員会等の設置	維持管理委員会が住宅履歴情報システムの活用など積極的勉強会行い、事務局と連携して活動する。	◎
b	①グループ構成員の倒産廃業時のバックアップ体制	グループメンバーの倒産時には事務局中心に別の施工店を斡旋し維持管理体制を維持していく。	◎
	②グループ独自の瑕疵担保ルールの整備	リフォームを行う時には、リフォーム瑕疵保険を勧める。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		事務局は構成員に対し、既存住宅現況検査員資格の取得を勧める。	◎

エ．グループの技術力の向上

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	未経験工務店に対して、グループ内での定期的勉強会やグループ内での物件を共有して施工勉強会を開催する。	◎
	② ①の研修会等の実施内容とその開催頻度	長期優良住宅の勉強会や、H25年省エネルギー基準の勉強会等年1回以上取り組みつつ、個別での商品施工説明会も開催する。	◎
	③総合的な需給計画の策定等の中長期的な取組	当グループ全員が長期優良住宅を施工出来る事を目指し、継続的な勉強会・現場研修会を実施する	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化への取組	該当ありません	
b	①省エネ技術講習会への参加目標人数	構成員メンバー7社の内4社は受講済、その他の構成員に対しても全て受講する事とします。目標5名。	◎
	②省エネ技術講習会への参加促進のための取組	事務局より構成員メンバーに対して積極的に省エネルギー施工技術者講習会の案内を行う、また未受講者に対しては個別に案内する。	◎
c	①新たな技術等の導入や開発の検証のための方法	メーカー等の新しい商品や工法を勉強する為、研修会やイベント等に積極的に参加する	◎
	②新たな技術等の導入や開発に向けた実証実験の実施等	該当ありません	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		該当ありません	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 宮城 “良” 質な家	（地域型住宅供給対象地域） 宮城県	
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 宮城 “良” 質な家プロジェクト協議会	（結成年） 2015 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①地域材ごとの使用部位(必須)	・土台、柱、桁　＝　スギ・ヒノキ（合法木材証明制度・国内） ・梁　＝　ベイマツ（合法木材証明制度・国外）	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合(必須)	使用量　＝　床面積130㎡のとき主要構造材が約12㎡である。　うち、合法木材証明制度・国内は2㎡、合法木材証明制度・国外は4㎡である。 使用割合＝　地域材は主要構造材の50%以上使用する。 合法木材証明制度・国内は主要構造材全体の15%以上使用し、合法木材証明制度・国外は同じく85%以内とする。	◎
	地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材は乾燥材を使用する。	◎
	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給者→製材所→市場問屋→プレカット工場→工務店の流れに対して出荷証明及び納品書での証明書を発行する	
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組	価格変動により大きく変動した場合は、構成員に連絡を行い需要に応じて大きな価格変動や欠品を起こらないように流通、プレカットとの情報交換を行う。	○
	②グループ全体における地域材の需給予測	流通構成員、プレカット構成員は施工構成員の受注状況を常に把握して欠品を起さず、安定供給を図る。	○
c	①-1 畳の活用	該当なし	
	①-2 和瓦の活用	該当なし	
	①-3 襖の活用	該当なし	
	①-4 障子の活用	該当なし	
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	該当なし	
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	該当なし	
	②地域の住まい方の継承につながる取組	該当なし	
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	該当なし	
	④和の住まいの要素を取入れた取組	該当なし	
その他 ※上記項目以外でグループ独自		構成員が建てる住宅は、N値計算や梁成チェック等を活用した安心な家作りを基本とする。	○

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災の被災地域であり、被害を受けた工場等の材料を積極的に使用する事を推奨する。	○

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。